



小郡市立小郡中学校 令和5年11月9日

小郡中学校だより 第194号

校長 船津 聡哉



学校教育目標 ～夢と志をもって主体的に学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成～

【保護者のみなさまへ】11月11日(土)は公開授業(授業参観)を実施します

本校では「自分や周りの人の人権について考え、よりよい生活を送るためには、どうすればよいのかを考える日」〈人権を考える日〉を設定していますが、10月と11月は特に時間をかけて、人権を大切に考える方を深めています。学校が人権教育で大切にしていることは、子どもたちの人権感覚〔人権が擁護されていることを感知してこれを望ましいと感じ、反対に人権が侵害されている状態を感知してそれを許さないとする感覚〕を磨き、人権が大切にされていることを肯定し、逆に侵害されていることの問題性・不合理性を認識して、人権侵害を解決せずにはいられないとする意識(実践行動)を高めることにあります。

人権というところか堅苦しいイメージをもっている人もいますが、私たちが幸せに生きていく上で、これほど重要な学習はありません。人権感覚はいかに時代が変わっても変わることがない人間の根底をなすものだと考えています。

人権感覚のベースとなるものは、自分のことを価値ある存在として捉える自尊心というもので、これを育む心の栄養素が「肯定的な言葉」です。子どもたちの自尊心を高めることも重点のひとつとしてとりくみを進めているところです。

ご家庭におかれましても、子どもへの肯定的な言葉かけや学校で「どんな人権学習をしているの?」と聞いていただき、人権について一緒に考えたりする機会を大切にしていただければと思っています。11月11日(土)は公開授業(授業参観)と学級懇談会を実施しますので、ご出席いただきますようお願いいたします。

「人権感覚」って何ですか

「人権感覚」って何ですか  
それはケガをして 苦しんでいる人があれば  
そのまますどおりしないで「大丈夫ですか」と  
助け励ます心のこと

「人権感覚」って何ですか  
それは悲しみに うち沈んでいる人があれば  
見て見ぬふりをしないで「一緒に考えましょう」と  
共に語らう心のこと

「人権感覚」って何ですか  
それは偏見と差別に 思い悩んでいる人があれば  
わが事のように感じて「そんな事は許せない」と  
自らすすんで行動する心のこと

「人権感覚」って何ですか  
それはすどおりしない心 見て見ぬふりをしない心  
他者の苦悩をわが苦悩として  
人間尊重のために行動する心のこと

「光は風のなかに」 桑原 律



第34回野田宇太郎生誕祭献詩入選 おめでとう!



【表彰式に参加した3名】

10月29日(日)に野田宇太郎生誕祭が行われ、献詩入選者の表彰式に、さん、さんが参加しました。

本校からは5名の献詩(右表)が入選し、その作品は、ひとりひとりの思いや考えがにじみでて、その情景が思い浮かぶすばらしいものでした。入選、おめでとう!

第34回野田宇太郎生誕祭献詩入選者		
二席	(3年)	「夏の匂い」
二席	(3年)	「想像力の魔法」
三席	(1年)	「頓田の森で」
佳作	(1年)	「昔と今をつなぐ」
佳作	(1年)	「あの木が見たもの」

## 〈本校生徒の活躍の紹介〉中体連大会 よくがんばりました!

10月14日(土)に市郡駅伝大会、10月27日(金)に筑後地区駅伝大会が行われました。自分ひとりのためではない、みんなの思いと努力が染み込んだ襷をつないでくれました。練習を積み上げてきたみなさんの姿はすばらしく、たくましさを感じました。駅伝部のみなさん、よくがんばりました。



市郡駅伝大会



地区駅伝大会

また、11月3日(金)に筑後地区中学校新人大会が開催されました。結果は右表の通りで、最後まであきらめない姿勢で試合に臨む姿があり、大いに健闘してくれました。各部とも目標としていた県新人大会出場には届きませんでした。必ずや来年の夏の大会では、一段と成長した姿を見せてくれるものと信じています。



地区新人バレーボール大会



地区新人ソフトボール大会

小郡市三井郡中学校駅伝競走大会結果 令和5年10月14日(土)小郡運動公園ジョギングコース		
【男子】		
小郡中A	2位	<第1区 区間2位 >
小郡中B	5位	<第1区 区間3位 >
小郡中D	8位	<第2区 区間1位 >
小郡中E	12位	<第3区 区間2位 >
小郡中C	16位	<第3区 区間3位 >
小郡中F	18位	<第4区 区間2位 >
		<第5区 区間1位 >
		<第5区 区間3位 >
【女子】		
小郡中A	優勝	<第1区 区間1位 >
小郡中C	5位	<第2区 区間1位 >
小郡中B	8位	<第3区 区間1位 >
		<第4区 区間2位 >
		<第5区 区間1位 >
		<第5区 区間3位 >

筑後地区中学校駅伝競走大会結果 令和5年10月27日(金)大牟田市諏訪公園周回コース	
【男子】15位(38チーム参加)	【女子】12位(35チーム参加)

筑後地区中学校新人体育大会結果 令和5年11月3日(金)	
ソフトボール(うきは市吉井町スポーツアイランド)	惜敗
バレーボール女子(朝倉市朝倉体育センター)	惜敗
バレーボール男子(筑前町立夜須中学校体育館)	4位

## 吹奏楽部…感動する演奏をありがとう!

10月21日(土)にふれあい公園で4年ぶりに「ふれあい祭り」が開催されました。この「ふれあい祭り」は、人権のまちづくりふれあい公園を地域住民の出会いの場として、多くの人が集い、人権のまちづくりの交流の輪を広げてもらうことを目的に開催されています。そこでは、本校吹奏楽部代表による気持ちを込めたアンサンブル演奏を披露しました。また、吹奏楽部は小郡市・三井郡合同文化発表会や筑後地区連合音楽会等で演奏するなど、10月は大変だったと思います。特に、10月22日(日)に小郡市文化会館大ホールで開催した「オータムコンサート」は、吹奏楽部のすばらしい演奏はもちろん、観衆を楽しませてくれるコンサートでした。吹奏楽部3年生にとっては、「中学生時代の部活動の集大成」ともいえるコンサートだったわけですが、吹奏楽部は本当にがんばって練習する姿があり、3年連続九州吹奏楽コンクール出場というすばらしい結果も残してくれました。引退する3年生は、部活動を通していろいろなことがあったでしょう。喜びもあったでしょう。つらかったり、悔しかったりしたこともあったでしょう…。そのひとつひとつを思いだし、振り返ってください。きっと自分が成長した跡が見えてくるはずです。感動する演奏をありがとう!



【オータムコンサートの様子】





小郡市立小郡中学校 令和5年11月10日

小郡中学校だより 第195号

校長 船津 聡哉



学校教育目標 ～夢と志をもって主体的に学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成～

### 福岡県学力調査について【令和5年6月20日実施】対象学年…1,2年生

福岡県教育委員会が実施しました「福岡県学力調査(国語・数学)」の結果についてお知らせします。1,2年生の生徒のみなさんには、すでにそれぞれの個人票はお配りしていますので、今号では、それぞれの教科の領域等に関する全体的傾向をお知らせすることにします。

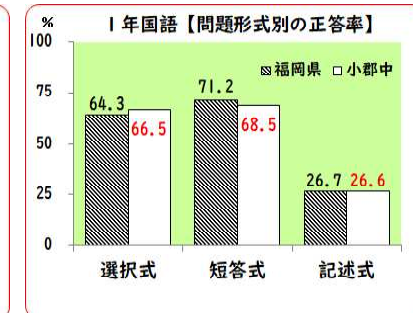
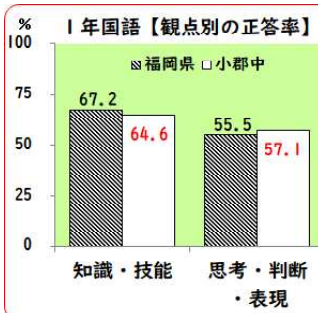
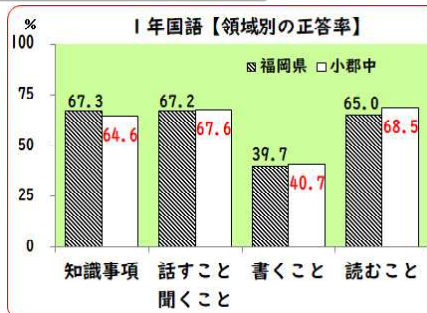
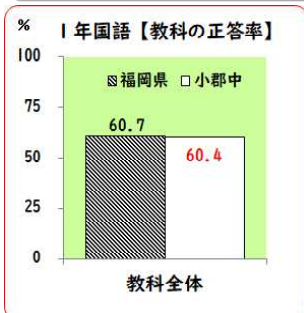
#### 【福岡県学力調査の目的】

- 1 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、県内各地域における児童生徒の学力の状況をきめ細かく把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 2 各教育委員会、学校が自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルの維持・向上を支援する。
- 3 各学校が、児童生徒の学力の状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。

#### 【福岡県学力調査事項】

- 1 中学校調査は国語及び数学とする。
- 2 出題範囲は調査対象学年の前学年までの指導事項(中学校調査第1学年においては小学校までの指導事項)とし、出題内容はそれぞれの学年・教科に関し、主として「知識」に関する問題及び主として「活用」に関する問題を一体的に行う。
- 3 設問(解答)形式は、3形式とする。
  - ①選択式：選択肢(原則として4個)から正答を1つ選ぶ問題
  - ②短答式：語句などを答える問題(グラフや図を描く問題を含む)
  - ③記述式：文で答える問題(考え方の筋道を図や式で答える問題を含む)

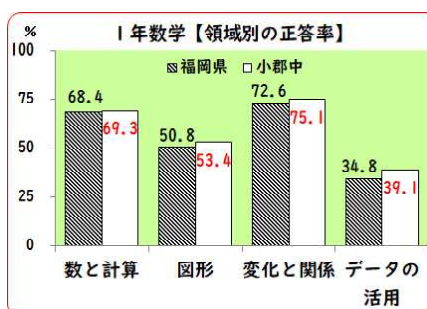
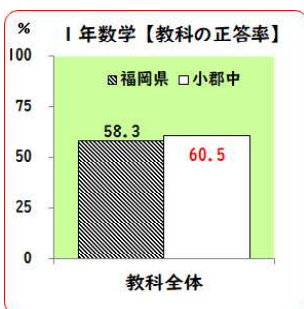
### 1年生福岡県学力検査の結果<国語>



1年生国語全体の正答率は、県平均を若干下回りました。「知識事項」の領域が課題となりました。特に「知識事項」で正答率が低かったのは、「…絵に使われている技術や技法に注目しがちだが、ミーミは自分の中にある独自の目線で絵を…」という一文を「しかし」を用いて二文に書き直す問題でした。(本校正答率21.5%)また、漢字に直す(「かいふく」「こきゅう」)も県平均を下回りました。

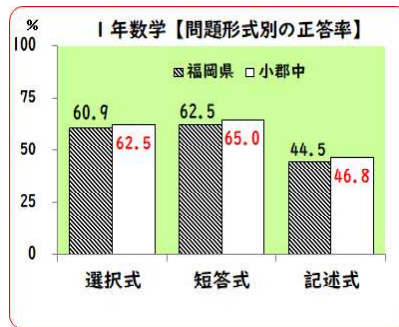
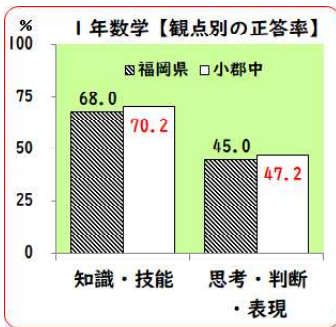
学校としても文章全体と部分との関係に注意しながら効果的に読む力の向上をめざすとともに、漢字を正しく書く・用いる指導に力を入れていきます。国語では、根拠を明確にして、それらを関連づけながら自分の考えをわかりやすく伝えたり書いたりすることが求められています。生徒のみなさんは、自分のつまずきを明確にし、家庭学習を工夫しましょう。

### 1年生福岡県学力検査の結果<数学>



1年生数学全体の正答率については、県平均を上回りました。領域別や観点別の正答率をみても、すべての項目で県平均を上回っています。正答率が低かったのは「複数のグラフをもとに割合を求める」問題(本校正答率14.6%)、「示された考えを解釈し、条件を変更して考察した数量の関係を記述する」問題(本校正答率32.0%)でした。また、「 $58.3 \times 3.9$ の商

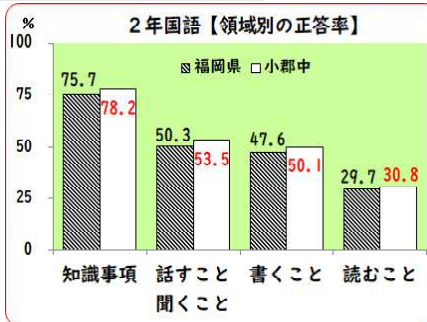
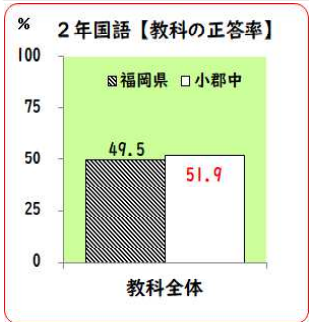




を一の位まで求め、余りも求める」問題(本校正答率31.1%)など、小数や分数を含んだ計算が県平均を下回っています。

学校としては、基礎基本の確実な定着はもちろん、資料から傾向を捉え、読み取って判断する活動の充実、与えられた条件を整理して数学的に説明する活動に力を入れていきます。生徒のみなさんも、既習内容の復習を習慣化しましょう。

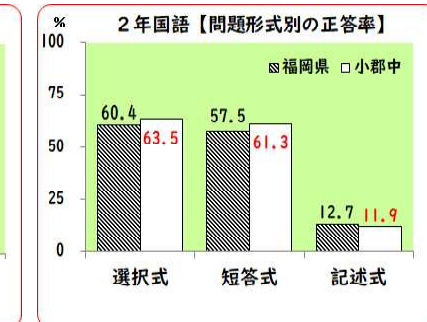
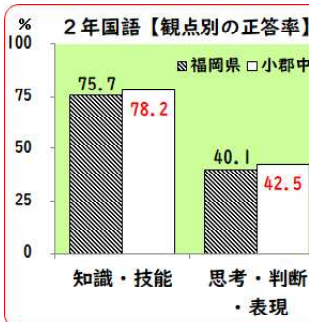
## 2年生福岡県学力検査の結果<国語>



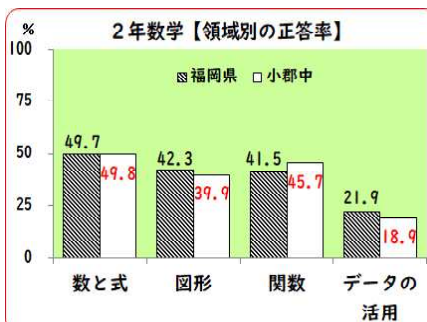
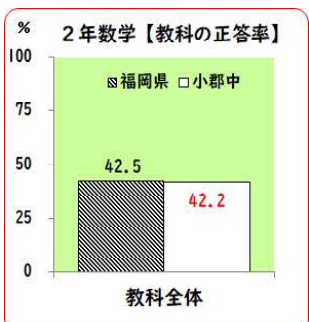
2年生国語の正答率は、全体・観点別・領域別のすべてにおいて県平均を大きく上回っています。昨年(1年時)には県平均を下回っていた「書くこと」「読むこと」の領域も県平均を上回り、改善が見られたことは、うれしく思います。

正答率が特に低かったのは、「読み手に合わせて文章の内容をどのように修正したか、修正前の内容を踏まえて書く」

問題(本校正答率1.8%、県平均3.7%)でした。聞き手の立場に立ち、どのような工夫が効果的なのかを考え、人に分かりやすく伝える力や情報を精査したり構造化して、自分の知識や経験と関連づけて、自分の意見を書く力が要求されています。今後も子どもたちの課題を意識し、工夫ある授業づくりに努めていきます。生徒のみなさんも、自分の意見を根拠を明確にして書く学習を増やしましょう。



## 2年生福岡県学力検査の結果<数学>

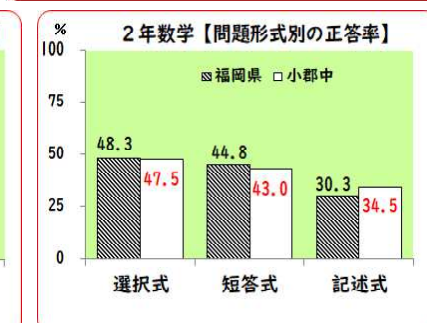
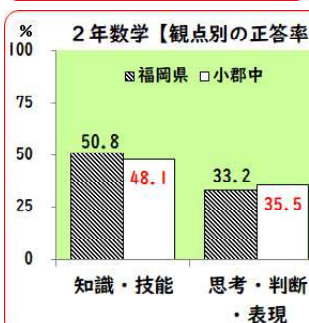


2年生数学の正答率は、県平均を若干下回りました。昨年(1年時)は、全体・観点別・領域別のすべてにおいて県平均を上回っていましたが、「図形」と「データの活用」の領域が課題となりました。

正答率が低かったのは、「2つの立体の側面積について答えを求め、その理由を説明する」問題(本校正答率16.2%)、「ヒストグラムから必要な情報を読みとり正しいものを選ぶ」問題(本校正答率12.6%)

でした。特に、 $2(3e+4)-4(e-4)$ の計算(本校正答率57.1%、県平均72.8%)は、正答率が県平均を大きく下回りました。

学校としても基礎基本の定着はもちろん、数学的に表現された結果を事象に即して解釈する活動を取り入れるなど、考える楽しさを実感できる授業づくりに努めます。生徒のみなさんも、わかるまで粘り強く取り組んでほしいものです。



☆3年生の全国学力・学習状況調査の結果もすでにお伝えしておりますが、本校は家庭学習時間の確保ができていないという課題があります。さらなる向上のためには、家庭学習の時間確保と工夫・充実が大切になります。個人の結果をご覧いただき、ご家庭での学習に活かしていただければと思います。本校では、これらの結果を対象学年のみの学力と考えず、全学年の指導に活かしたいと考えていますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い致します。